

## 泉ヶ丘東中学校第1期生 同窓会

### 半世紀前の青春を語ろうかい

泉ヶ丘東中学校を卒業し、いつの間にか半世紀が過ぎ去りました。この半世紀は日本の歴史において特筆される激動期であったと思われます。ある意味では、非常に貴重な経験を味わった人生を過ごせたのではないかと思います。

この歴史に刻まれた1頁を飾る、生意気盛りでちょっぴりおとな気分であった中学生時代を、共に語り合う機会がありませんでした。しかし、ある人の提案から世話人が立ち上がり、下記のように企画いただきました。

前回参加いただいた方、前回都合で参加できなかった方、なんとなく参加したくなかった方、小学校の同窓会には行くけども中学校はどうも、とお考えの方も万難を排しお誘い合わせのうえ、前世紀の思い出、今だから言えること、ここでしか言えないこと、嫁のグチ、孫の自慢、健康のこと 等々 日ごろのストレス発散のため、また、明日への英気を養うために、モロモロを語り合いましょう。

日時 :平成24年11月3日(土、文化の日) 15時より

集合:15時 乾杯:15時30分～19時30分頃(第1部青春を語ろうかい、第2部がんばろう古稀会含む)

ライブ福田店筋向いの駐車場に14時45分発の送迎バスを準備します。ただし、返信はがきでの予約制とさせていただきます。

場所 :サンパレス(堺市中区深井水池町 3238、☎0120-807-727、<http://www.sunpalace.co.jp/>)

会費 :10 000円

出欠のご連絡:同封の返信はがきで9月28日(金)までに着くようにご投函願います。また、はがきに近況や各位の消息等をお知らせください。なお、返信先は各校区の世話人宛としております。

その他 :本件に関するお問い合わせその他は、世話人又は事務局までお願いします。

### 今回のご案内、写真、会計報告等は、追ってホームページ

(<http://www.geocities.jp/izumigaokahigasi/>) に掲載します。

### 当日の写真は、「Yahoo! ボックス」に収録します。

また、各位が撮影された写真をYahoo! ボックスにアップロード願います。

- ・Yahoo Google 等のポータルサイトで「Yahoo! ボックス」を検索
- ・右上部にある「マイボックス」を選択
- ・下中央部の「Yahoo! JAPAN IDでログイン」をクリック
- ・Yahoo! JAPAN IDに izumigaokahigasi を入れる。

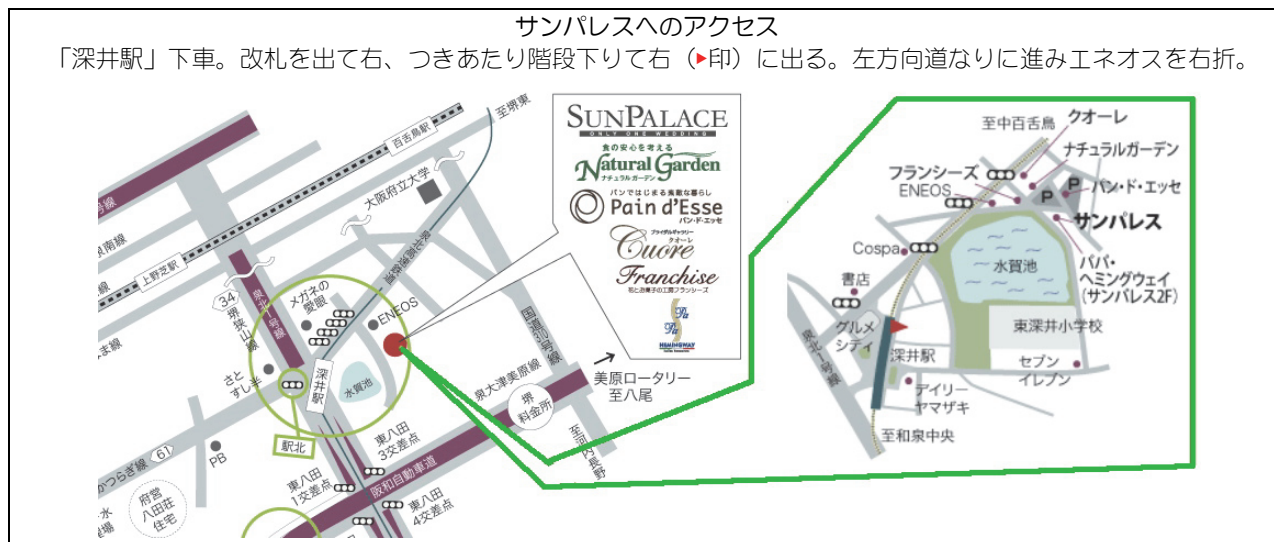
- ・パスワードに \*\*\*\*\* を入れる
- ・右上部にある「マイボックス」を選択
- ・マイボックスの「写真」に入れておきます。現在、サンプルを入れてあります。

当日の緊急連絡先、0120-807-727 (サンパレス)

又は 090-2287-\*\*\*\* (永野)、090-7492-\*\*\*\* (川北)、090-5135-\*\*\*\* (小川)

### サンパレスへのアクセス

「深井駅」下車。改札を出て右、つきあたり階段下りて右(▶印)に出る。左方向道なりに進みエネオスを右折。



### 当時の沿革（創立30周年記念誌より抜粋）

昭和21年4月21日 昭和21年4月21日、学制々定により泉北郡東陶器村、西陶器村及び久世村に各村立中学校設置さる。

昭和30年4月1日 町村合併により東陶器村、西陶器村、久世村、上神谷村は合併されて泉ヶ丘町と改称される。東陶器村立中学校は泉ヶ丘町立東第一中学校、久世村立中学校は泉ヶ丘町立東第二中学校、西陶器村立中学校は泉ヶ丘町立東第三中学校と改称。

昭和30年4月 校地の買収並に整地

昭和32年3月31日 第一期工事完了。教室数9、附属建物小使室1、便所1

昭和32年4月1日 学校統合あり東第1、第2、第3中学校を統合して泉北郡泉ヶ丘町立東中学校とし発足したが、校舎建築完成迄分校を設置し、東第一中学校を泉ヶ丘町立東中学校第一分校、東第

二中学校を泉ヶ丘町立東中学校第二分校と改称。東第三中学校生徒及全域の三年生を本校（現在位置）に収容。

昭和32年8月31日 運動場整地完了。

昭和33年3月13日 第1期生卒業

昭和33年3月31日 第2期工事完了。南館及北館の一部。

昭和33年4月1日 第2期工事の完了により各分校を廃し現校舎に統合、全生徒を収容する。

昭和34年3月31日 全校舎工事完了

昭和34年4月10日 落成式挙行

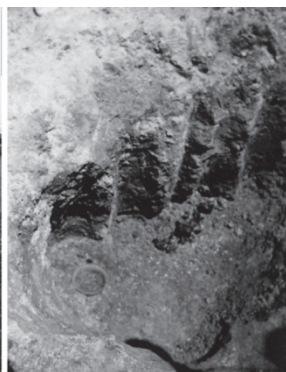
昭和34年5月3日 堺市との合併により、堺市立泉ヶ丘東中学校と改称する。

昭和34年5月30日 附属工事完了。玄関先盛土及玄関先入口



昭和35年

昭和40年



昭和30年頃、現在の学校敷地内に千里塚と称される古墳がいくつかあり、発掘調査をした。

### 住所不明者及び物故者（敬称略）

- 1組：＜住所不明者＞中居保光、中橋静夫、納谷勝弘、溝端祥晃、徳本（金田）和子、西野茂子＜物故者＞安野政信、乾進一、床山一夫、土山功、西野義信、吉村多鶴子
- 2組：＜住所不明者＞大仲秀雄、奥野敏、中村徹、吉田和彦、土江（浅野）一美、萩野輝子、寺田紀代＜物故者＞石川哲男、北井勇、清水巖、辻野善、中谷好子、水本美千代
- 3組：＜住所不明者＞入谷末子、梶川勝子、高沢保子、山本朝子＜物故者＞阪口正、辻尾義美、中井行、中辻亮治、永田哲、浜田武、山林満一、萩野洋子、西居孝子
- 4組：＜住所不明者＞折口光弘、石川満、松島（辻尾）末子、中辻和子、西岡八代子、山本（八木）勝子＜物故者＞阪口敏春、西尾忠明、安尾弘代司、池田久美子、木本（谷）弘子、仲井栄子
- 5組：＜住所不明者＞大村洪二、角谷武彦、中埜昇、福永信夫、藤本博文、森将臣、辻野政子、中岡（中谷）嘉代＜物故者＞足立節男、塚本政子、辻尾美恵子
- 6組：＜住所不明者＞北西保、納谷義治、八田武士、村田（榎本）瞳、小吹トミ工、藤原千代子＜物故者＞角谷勇、中辻日出男、藤井義夫、谷口美智子、谷清子、土師美千枝

世話人（順不同）：池中義徳、永野定固、矢倉（成田）洋、巽（仲林）喜代、山尾（中村）栄美子、納谷笙子、上西勲、川北潔、梶谷（浅井）久仁子、吉田（辻埜）百合子、浦埜俊雄、西尾章、中野敏清\*、松谷和己、米田光秋、北谷正信、田川元、寺岸秀夫、村上嗣昭、小川幸士 \*印代表世話人